

山梨市地域農業協議会	36	山梨地区	ぶどう	簡易雨よけ施設、雨よけハウスの設置による高品質果実の生産	販売額の6%を超える増加	R2	1,142,206,886円	43.1 ha	630,373 kg	1,812 円/kg	R5	1,210,739,300円	43.1 ha	668,196 kg	1,812 円/kg	R5	1,749,515,061	43.1 ha	1050207 kg	1665.876404 円/kg	ハウスシャイン：3,409、露地シャイン：1,702	ハウスシャイン：3,565、露地シャイン：1,596	ハウスシャイン：0,956、露地シャイン：1,067	1,841,360,732	JAフルーツ山梨 山梨ブロックにおけるハウスシャインマスカット、露地シャインマスカットの販売額及び取組主体の販売額により検証	1020.1%	目標を達成することができた。今後も引き続き販売額増加を目指して取り組む。	本事業を活用することで収益力が上がり、目標を達成することができたため、引き続き販売額増加を目指して取り組んでほしい。
甲斐市地域農業協議会	38	甲斐・北杜市	ねぎ	トラクター、定植機、収穫機器等を導入し、機械化による省力化を図り、栽培面積を拡大する	販売額の10%以上の増加	R2	11,834,447円	2.87 ha	20,645 kg	573 円/kg	R5	15,256,953円	3.7 ha	26,616 kg	573 円/kg	R5	8,260,261	3.9 ha	29,294 kg	282 円/kg	384	425	0.904	7,467,784円	JAねぎ部会会員による共通所を通じたねぎの販売額の合計により算出	-127.5%	夏季猛暑による夏ねぎの品質低下での価格低迷と、経営維持のために高価格で出荷した部会員がいたこともあり販売額が大きく減少した。今後は、安定生産に向けた作付時期の検討や、個々の作付け面積を増やし、安定した収量を確保するため関係機関と連携して栽培管理の徹底を支援する。	高温障害による品質低下等により価格が低迷し、目標未達となったため、関係機関と連携し、地域に合う作業や品種の検討を図りつつ、安定生産や作付面積拡大に取り組んでほしい。

(3) 契約栽培の割合の10%以上の増加かつ50%以上とすること

地域協議会名	整理番号	地区名	対象作物	取組内容	成果目標	現状				目標				実績				事後評価の検証方法 (※定量的な検証ができること。)	達成率(%)	地域協議会等の評価	都道府県の評価	備考	目標の実現可能性				
						年産	面積	総生産量又は	契約取引量	年産	面積	総生産量又は	契約取引量	年産	面積	総生産量又は	契約取引量										
甲州市地域農業再生協議会	23	上小田原	果樹(ブドウ)	【機械リース】 トラクター(57ps 1台)7台、プロセッサ、フレール、リーフカッター、スビードスプレヤー(立ち木向き型1台)、乗用草刈機(1台)、幹周草刈機(1台) 【資材】 果樹棚(垣根棚)、雨除け資材	契約栽培の割合の10%以上の増加かつ50%以上	H28	0%	0 ha	- t	- t	R9	100%	2.9 ha	15.6 t	15.6 t	R5	100%	2.9 ha	3.56 t	3.56 t	契約栽培の契約書により検証 ※ブドウの果樹棚導入には、苗木の新植を伴うため目標年度を10年度(H39年度)とした。	総生産量に占める契約取引量は100% 総生産量は目標15.6tに対し3.56tで目標の達成率22.8%	市内においてはこれまでにない高地での栽培であり、着実に収穫に至った点を評価する。集約農園に樹を育ててほしい。	目標に向けて順調に生産を続けている。引き続き、生産量増加の取組を継続してほしい。			
中央市地域農業再生協議会	24	豊富	果樹(ブドウ)	【資材】 果樹棚(3.5ha)、根圏・灌水設備一式	契約栽培の割合の10%以上の増加かつ50%以上	H28	0%	0 ha			R9	80%	10 ha	1.3 t	10 a	R5	100%	3.5 ha	0.7627 t	26.69 t	契約書及び決算報告書により検証 ※ブドウの果樹棚導入には、苗木の新植を伴うため目標年度を10年度(H39年度)とした。	契約栽培の割合の増加10%以上は125%((100-0)/(80-0))で10%以上の増加、契約栽培の割合50%以上は100%(26.694/26.694)で50%以上であるが、総生産量の目標130t(10ha×1.3t/10a)に対し実績26.694t(3.5ha×0.7627t/10a)で実績値が目標値を下回っているため同等以上になるよう取り組む。	ぶどう収量は順調に増加しており、栽培管理が適正に実施されていることが伺える。今後の収量拡大、安定生産が期待される。	目標に向けて生産量及び契約取引量を増加させている。引き続き契約取引割合を維持しつつ、生産拡大に向けた取組みを期待する。			
富士吉田市地域農業協議会	37	富士東部地区	ホップ	ホップ棚資材導入による生産量拡大による産地強化	契約栽培の割合の10%以上の増加かつ50%以上	R2	0%	0 ha	- t	- t	R5	100%	0.94 ha	0.25 t	0.25 t	R5	0%	0.944 ha	0.052 t	0 t	契約書及び決算報告書等により検証	0%	組合員間で連携を図り栽培管理作業の適期実施を励行した結果、収量は増加したが降雨による病害発生や収穫時の高温及び収穫作業の遅れで品質にばらつきがあり、収穫に至らなかった取組主体もあったため、契約取引が行われなかった。 目標達成に向けては、県内他産地の生産者からの指導を受け、情報共有するとともに、適期防除等に努める。また、収穫作業の遅れが種花の品質低下につながるため、収穫・調整作業に機械(摘果機・乾燥機・ペレット加工機)を県内他産地の生産者から借用し、品質向上を図る。	降雨による病害発生や収穫作業の遅れ等により品質が確保できず、目標未達となった。 今後は県や市の指導のもと、他産地との協力や適期作業の励行等、高品質安定生産に向けた取組を実施し、生産量及び契約取引量の増加を図ってほしい。			

成果目標の達成率が80%未満の地域協議会

【山梨県】

市町村名	地域協議会名	整理番号	作物等区分 (対象作物名)	成果目標	現状値	目標値 (R5)	事業実施後(目標年度)		(参考) 都道府県による改善指導の判断理由
							実績値	目標達成状況	
北杜市	北杜市農業再生協議会	21	果樹(ぶどう)	販売額の10%以上の向上	422,837円/10a	656,441円/10a	216,420円/10a	-88.00%	
富士吉田市	富士吉田市地域農業再生協議会	37	畑作物・地域特産物(ホップ)	契約栽培の割合の10%以上の増加かつ50%以上 (目標:契約栽培割合0%→100.0%)	0% (R2)	0%	0%	0.0%	事業で導入した資材を活用し、契約栽培を行うことで安定的で収益性の高いホップ栽培を目指したが、達成状況は0.0%と非常に低調となった。 その主な要因は、降雨による病害発生や人手不足による収穫作業の遅れ等により収量及び品質が確保できなかったことが考えられる。 目標達成に向けて、他産地との連携による適期防除や収穫・調製作業等の改善について、関係機関が連携しながら検討する必要がある。
甲斐市	甲斐市地域農業再生協議会	38	露地野菜(ねぎ)	販売額の10%以上の向上 (目標:28%向上)	11,834,447円 (R2)	15,256,953円	7,467,784円	-127.5%	事業で導入した機械を活用することで省力化が図られ、面積及び出荷量は増加したが、達成状況は-127.8%と非常に低調となった。 その主な要因は、夏季猛暑や天候不順等により夏ねぎを中心に品質が低下し価格が低迷したと考えられ、安定生産に向けた作付時期の検討や更なる生産拡大等について、関係機関が連携しながら検討する必要がある。